

ごみ減量大作戦

～続行中～

No. 27

連絡先 エコけん事務局 ☎ 092-943-0129

発行責任者 清水佳香

プラスチック回収は

11/11 (日)

12/9 (日) * 第2日曜日

舞の里1丁目集会所

8:30～10:00

◎ 開始時間厳守にご協力下さい。

舞の里小学校玄関前

9:00～11:00

※ 雨天：集会所内、舞小体育館にて回収。

水分は厳禁・汚れとシールは取り除いて出して下さい。

10月14日 (日) プラスチック回収報告

ご協力ありがとうございました。

参加世帯数						回収量	カンパ
297						88ふくろ (736.1kg)	23,080 円
1丁目	2丁目	3丁目	4丁目	5丁目	その他(%)		* 搬入用軽トラック代
24	6	7	17	22	24		4,000 円



回収フラの運搬について



エコけんの活動は、古賀市の【コミュニティ活動保険】の対象となるそうです。しかし、【コミュニティ活動保険】では、自動車事故への対応はできない仕組みになっています。

そこで、『旧給食センターまでの搬入中の事故』への保障を考え、10月から次のようにしました。

- ① 今まで、無償で借りていた軽トラックを、事業者から有償で借りる。
(4,000円/回 事故への保障料込み)
- ② 指定の事業者の都合がつかない場合は、レンタカーを利用する。
(6,825円/回 事故への保障料込み)



ご協力

上記の費用は、皆様からの活動支援金(カンパ)から出させていただきます。

お願いです

「グリーンコンシューマー」って聞いたことがありますか？

プラ回収に来られた男性の方との会話の中から...



このごろ、説明書きが（シールではなく）印刷のものも結構ありますね。以前より増えた気がします。紙を切り取らなくてすむので、回収に出しやすくなって助かっています。同じような商品だったら、そっちを買ってしまいますねえ。

↑これはプラ回収が日本の中で広がってきた証拠かな。『フ』

回収のないところでは **ごみ** になってしまうプラスチック製の容器包装は、軽い・水に強い・中が見える・安価などの利点で、流通革命をおこしました。今すぐなくしてしまうことは難しいでしょう。しかし、消費者が関心を持って選択していくことで、製造者もエコ商品（環境配慮商品）の開発と販売に自信がもてるのではないのでしょうか。つまり、環境を大事にしていく作業は共同作業と言えるのかもしれない。もちろん、これはプラスチックに限ったことではありません。



健康や環境への影響を重視して商品を買う消費者、または、そのような商品生産を企業に要求する消費者のことを『グリーンコンシューマー』というそうです。



ボトルが家にあるから、シャンプーは詰め替えの方を買おうかなあ。



金具が取り外せるバインダーの方が分別しやすくって便利だわ。

レジ袋はそんなにたくさんいらなからマイバック持参しよ〜

リユースびん



デポジット制を取り入れたクリーニング屋さんかあ



いらないハンガー返そう〜



エコけんの活動紹介 ～あなたも参加しませんか～

エコけんは、現在会員20名足らずの小さな小さな団体です。しかし私たちに賛同の気持ちを持ってくださる方は、すべて会員だと解釈しています。

会員

活動の主体となるメンバー



コミュニティ会員

賛助会員：会費（500円/月）納入くださる方
 お手伝いの方（ニュース配布・プラ回収など）
 プラ回収参加の方、
 カンパくださる方
 ニュース読者 などなど

組織についてご紹介します。関心のあるところだけの不定期参加も歓迎です。

本会

会の運営を考えます。

部会

新しい部会は、やりたい人が立ち上げ会員を募ります。

プラスチック回収

ニュース発行

源流管理対策（*1）

フリーマーケット

出前講座（*2）

水

選定枝堆肥化支援

実体験支援
 （環境グッズのお試し）

サイト
 （ホームページ立ち上げ予定）

企画

（*1）源流管理対策部会

スーパーなど「供給側」からのゴミを減らす活動で、当面レジ袋辞退者に原価相当額を還元する方式を市内全域に広げようと行政に働きかけています。

（*2）出前講座

プラ回収を通して見えてきたごみ減量のテクニックをみなさんに伝えることを目的としています。2、3人の集まりから、自治会や学校、どこにでも出前します。

水物語

古賀ダムと花鶴揚水機場からの水は浄水場で浄化され、筑後川からの水と合流して配水タンク（医王寺山頂上）にポンプアップされます。そして水の落差（水圧）で各家庭に送られます。



浄水場では沈殿、ろ過、消毒の過程がコンピューター制御されていますが、2時間ごとの残留塩素濃度やペーハー検査は手作業で進められていました。（仮眠室もありました。）

古賀市民1人あたりの水使用量は380リットル/日ですが、工場や事業所を除く一般家庭では200～250リットル/日で、湯水の経験が生かされているのか、東京（およそ500リットル）大阪（およそ600リットル）に比べるとたいへん少ないというお話でした。

上水道の第一の任務は安全な水の確保ですが、全水量のうち飲料水や料理用に使用される水はわずかで、多くは生活雑用水として使用されます。昼夜を分けぬ水質検査に合格した水を、掃除やトイレに使用している現実をかみしめながら、今回の上水道ツアーを終えました。



*関係部署のみなさま、たいへんお世話になり、ありがとうございました。

あいママ



～事務局より～

- ❖ 10/28（日）まつり古賀のフリーマーケットに、エコけんも出店します。どうぞ、のぞきにきて下さい。
- ❖ 「エコマップください。」そんな問い合わせが2、3件ありました。欲しい方は、ぜひご連絡ください。回収会場にも常備しています。

【次回定例会】11月14日（水）10:00～13:00 古賀市 舞の里5丁目集会所

（財）省エネルギーセンターの省エネルギー地域活動支援事業の支援を受けて作成したものです。（半額）